

公安委員会会議録

開催日時	自 午後 1時00分 令和6年10月23日(水) 至 午後 4時 7分
開催場所	山口県警察本部公安委員会室、同公安委員室
出席者	公安委員 今村委員長 野村委員 弘永委員

第1 審議概要

本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長及び首席監察官同席の上、下記の報告を受けた。

1 「下関海響マラソン2024」開催に伴う交通対策

交通部長から、

下関海響マラソンは、観光交流都市下関市を全国に向けてアピールするとともに、地域の活性化を図ることを目的とし、平成20年から開催されており、今回で17回目となる。

(1) 概要

ア 開催日時

令和6年11月3日(日) 8:30~14:30(6時間の制限)

イ 出場登録者数

42.195kmのフルマラソンと、子供も参加できる2kmのファンランの合計で、9,794人

ウ コース

前回大会から変更なし

(2) 交通対策

ア 交通規制の実施

レースが終了した区間については、順次規制を解除し、一般交通への影響を可能な限り減らし、合理的な交通規制となるように努める。

○ 全面通行止め(原則、コース上は全面通行止め)

国道9号(唐戸交差点~関門医療センター)

国道191号(汐入交差点~梶栗ランプ)など

○ 片側車線規制(中央分離帯があり、一般車両と選手を物理的に分離でき、安全が確保できる場所)

国道9号(細江交差点~唐戸交差点)

国道191号(金比羅交差点~汐入交差点)など

イ 体制

○ 警察官 154人

警戒警備や事案対応を行うほか、交通対策に特化したものとして、信号交差点の交通整理、白バイでの先導や区間の誘導、パトカーによる安全確認を行う。

○ 自主整理員 約800人

主催者側が、コース上での交通整理や安全確保を行う。

ウ 事前広報の徹底

交通情報板及び道路交通情報センターによる情報提供のほか、公共交通機関や運送会社等への協力要請を行い、さらに主催者において、看板の設置、チラシの配布等を行うなど、広報を徹底する。

(3) その他

本大会が事故なく安全かつ円滑に行えるよう、関係機関等と連携し、必要な対策を行っていく。

旨の説明があった。

野村委員から、「開催中の6時間は、順次交通規制を解除していくとのことであるが、どのように解除していくのか。大会の主催側も17年目となり慣れていると思う、よろしく願います。」旨の発言があり、交通部長から、「山口県警察と主催者で事前に協議を行い、時間を細かく設定することで、規制を解除していく。スタート及びゴール地点となっている海峡メッセ周辺は、6時間の規制となる。規制に関しては、例年の開催であるので下関市民にも概ね認知されている。」旨の説明があった。

弘永委員から、「以前は、警察官が行う自転車での並走による警戒や、ドローンによる情報収集を行っていたと認識しているが、継続しているのか。」旨の発言があり、交通部長から、「以前はランニングポリスや、自転車による並走もあったが、昨年度から実施していない。ドローンへの警戒は行っている。」旨の説明があった。

今村委員長から、「警察関係者も、参加者として私的に走っている方が結構いると聞いている。当日の天気良ければよいが、安全な大会となるようしっかり願います。」旨の発言があった。

2 光における強盗予備事件の発生・検挙

刑事部長から、

被疑者らは、共謀の上、強盗の罪を犯す目的で、令和6年10月20日午後8時頃、工具等を携え、光市内において金品強取の機をうかがい、もって強盗の予備をしたものである。

認知・検挙警察署は、光警察署であり、認知は10月20日、検挙は10月21日である。

(1) 被疑者

- ア 住居 千葉県香取郡多古町  
職業 自称 高校生（18歳）
- イ 住居 茨城県牛久市  
職業 高校生（16歳）
- ウ 住居 茨城県竜ヶ崎市  
職業 中学生（14歳）

(2) 捜査状況

- 警戒中の地域警察官が、光市内で少年3名の職務質問を実施
- 刑事課員の応援を得て、所持品検査、取調べ等により、本件犯行を自供
- 犯行態様から匿名・流動型犯罪集団による強盗事件と認め、指示役等の共犯被疑者の検挙に向けて鋭意捜査中

旨の説明があった。

野村委員から、「関東で起きていた犯罪に近いものが身近で起き、県民は心配してい

ると思う。防犯に関するアドバイスなどがあればお尋ねしたい。」旨の発言があり、刑事部長から、「警察官が各家庭に対し、巡回連絡を行い、防犯指導を行っている。センサーライトやペアガラス、鍵かけなど、それぞれに有効な手段を用い、防犯意識を高めていく必要がある。」旨の説明があった。

弘永委員から、「全国ニュースでも山口県警察による検挙が報道されており、よく検挙してくれたと思った。闇バイトへの勧誘手口について、大人は、うまい話には裏があると思うが、中高生などの若年層は、勧誘に対する判断が未熟なのかもしれない。」旨の発言があった。

今村委員長から、「犯罪を未然に防ぐ活動として、若者が犯罪に手を染めないように呼びかけることが効果的であると思う。検挙について、山口県警察の対応状況は誇らしい。」旨の発言があった。

## 第2 決裁・報告

課長等から下記のとおり説明を受け、決裁を行うなどした。

### 1 決裁概要

#### (1) 運転免許の行政処分

運転管理課長から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞への出席者4人からの聴取結果について報告を受けるとともに、処分理由等の説明を受けた後、審査の上で処分を決定した。欠席者12人については、運転管理課長から処分理由等の説明を受けた後、審査の上で処分を決定し、他1人については、再呼出しとした。

#### (2) 意見の聴取・聴聞の主宰者指名

運転管理課長から、11月6日に開催する意見の聴取・聴聞における主宰者の指名について説明を受け、決裁した。

#### (3) 審査請求の審理

公安委員会会務官から、審理経過の説明を受け、10月2日に受理の報告を受けた再審査請求について、裁決書を決裁した。

#### (4) 警察署協議会委員の解嘱

公安委員会会務官から、警察署協議会委員の解嘱について報告を受け、決裁した。

#### (5) 山口県道路交通規則の一部改正

交通企画課長から、11月1日施行予定である山口県道路交通規則の一部改正について説明を受け、決裁した。

#### (6) 警察職員の派遣に係る援助要求

災害対策官から、大分県公安委員会からの第43回全国豊かな海づくり大会に伴う警備諸対策に係る援助要求に関し、派遣期間等の説明を受け、決裁した。

### 2 報告概要

#### (1) 山口県公安委員会事務の専決状況

運転管理課長から、9月中の運転管理課関係の山口県公安委員会事務の専決状況について、運転免許課長から、9月中の運転免許課関係の山口県公安委員会事務の専決状況について、交通企画課長から、9月中の交通企画課関係の山口県公安委員会事務の専決状況について、交通規制課長から、9月中の交通規制課関係の山口県公安委員会事務の専決状況について、生活安全企画課長から、9月中の生活安全企画課関係の山口県公安委員会事務の専決状況について、それぞれ報告を受けた。

- (2) 業務報告  
本部長から、令和6年度下半期の業績目標について、報告を受けた。
- (3) 山口県使用料手数料条例の一部改正  
運転免許課長から、山口県使用料手数料条例の一部改正について、説明を受けた。
- (4) 運転免許行政のデジタル化に関する広報の実施  
運転免許課長から、運転免許行政のデジタル化に関する広報の実施について、説明を受けた。
- (5) 「被疑者取調べ適正化のための監督に関する規則」に基づく調査の結果  
公安委員会事務官から、「被疑者取調べ適正化のための監督に関する規則」に基づく調査結果について、報告を受けた。
- (6) 生活安全企画課関係業務説明  
生活安全企画課長から、生活安全企画課関係業務について、報告を受けた。
- (7) 令和6年度上半期の会計監査実施結果  
会計監査官から、令和6年度上半期における会計監査の実施結果について、報告を受けた。
- (8) 監察関係業務報告  
監察官から、監察案件について、報告を受けた。
- (9) 令和6年交番・駐在所広報紙コンクールの日程及び優秀作品選考方法等  
地域企画課長から、公安委員会主催による令和6年交番・駐在所広報紙コンクールの日程及び優秀作品選考方法等について、説明を受けた。

### 第3 協議

今後の公安委員会における運営について、協議した。